

口内炎治療薬

アイン口内軟膏A

第②類医薬品

- 本剤は口腔粘膜への優れた付着力があり、患部を保護するとともに、抗炎症作用により患部の炎症を抑え、口内炎やそれに伴う痛みなどを改善します。
- 「口内炎（アフタ性）」とは
頬の内側や舌、唇の裏側などに、周りが赤っぽく、中央部が浅くくぼんだ白っぽい円形の痛みを伴う浅い小さな潰瘍（直径10mm未満）が1～数個できた炎症の総称です。その原因は明確ではありませんが、ストレス、疲労、あるいは偏った栄養摂取が関与すると言われています。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

次の人は使用しないでください

- (1)感染性の口内炎が疑われる人（医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください）。
 - ・ガーゼなどで擦ると容易に剥がすことのできる白斑が口腔内全体に広がっている人（カンジダ感染症が疑われる。）。
 - ・患部に黄色い膿がある人（細菌感染症が疑われる。）。
 - ・口腔内に米粒大～小豆大の小水疱が多発している人、口腔粘膜以外の口唇、皮膚にも水疱、発疹がある人（ウイルス感染症が疑われる。）。
 - ・発熱、食欲不振、全身倦怠感、リンパ節の腫脹などの全身症状がみられる人（ウイルス感染症が疑われる。）。
- (2)口腔内に感染を伴っている人（ステロイド剤の使用により感染症が悪化したとの報告があることから、歯槽膿漏、歯肉炎等の口腔内感染がある部位には使用しないでください。）。
- (3)5日間使用しても症状の改善がみられない人。
- (4)1～2日間使用して症状の悪化がみられる人。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)授乳中の人。
 - (4)高齢者。
 - (5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6)患部が広範囲にある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

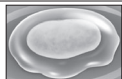
関係部位	症 状
口腔内	白斑（カンジダ感染症が疑われる）、患部に黄色い膿（細菌感染症が疑われる）、味覚の異常、しびれ感
その他	アレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ、気管支喘息発作、浮腫等）

3. 使用後、次の症状があらわれた場合には、感染症による口内炎や他疾患による口内炎が疑われるので使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
発熱、食欲不振、全身倦怠感、リンパ節の腫脹、水疱（口腔内以外）、発疹・発赤、かゆみ、口腔内の患部が広範囲に広がる、目の痛み、かすみ目、外陰部潰瘍

【効 能】

口内炎（アフタ性）

本剤が対象とする「口内炎（アフタ性）」は、頬の内側や舌、唇の裏側などに、周りが赤っぽく、中央部が浅くくぼんだ白っぽい円形の痛みを伴う浅い小さな潰瘍（直径10mm未満）が1～数個できた炎症の総称です。



イメージ図

【用法・用量】

1日1～数回、適量を患部に塗布してください。

使用量の目安

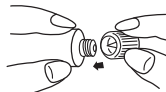
1患部に、1回約3mm（米粒大）をチューブから取り患部に塗布する。

《用法・用量に関連する注意》

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)本剤は口腔用にのみ使用し、口腔用以外には使用しないでください。
- (4)痛みが治まったら使用を終了してください。
- (5)使用後はしばらく飲食を避けてください。
- (6)入れ歯の接着など治療以外の目的に使用しないでください。

☆チューブの開け方

キャップを逆向きにし、中にある突起部をチューブの口に深く差し込み、穴を開けてください。



☆アイン口内軟膏Aのつけ方



よく手を洗い指先を清潔にしましょう。



□の中をすすいできれいにし、患部の水分・だ液などを軽く拭き取ってください。
(患部が乾きすぎると軟膏が付きにくくなりますので、注意してください)



薬を乾いた指先にとり、鏡などをみて患部のまわりからおおようにつけます。つけた後、舌でさぐらないようにして、しばらくは食べ物・飲み物はひかえましょう。(食後やおやすみ前につけるのがよいでしょう)

【成分・分量とはたらき】 100g中

成分	分量	はたらき
トリアムシノロンアセトニド	100mg	患部の炎症を鎮め、口内炎を改善します。

添加物として、カルメロースナトリウム、キシリトール、プルラン、ゲル化炭化水素を含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- (4)使用期限をすぎた製品は使用しないでください。使用期限内であっても、開封後は品質保持の点からなるべく早く使用してください。
- (5)使用後はチューブの口やその周辺に付着した軟膏を拭き取ったあと、キャップをしっかり閉めて保管してください（付着した軟膏が固まってしまうことがあります。）。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話：0120-584-419
受付時間：10時～16時（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の お問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社
岐阜県岐阜市中鷄1丁目139番地